

大学院特別講義

(医歯学先端研究特論)(生命理工学先端研究特論)

(生命理工医療科学先端研究特論)(医歯理工学先端研究特論)

Zoom によるオンライン講義 (参加希望者は 7/2 までに下記フォームより登録をお願いします)

記

1. 講師 鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 歯周病学分野

准教授 白方良典 先生

2. 演題 生体材料と生理活性物質を用いた歯周組織再生アプローチを再考する

3. 日時 令和 3 年 7 月 9 日(金) 17 時 00 分～19 時 00 分

4. 講義要旨

歯周病は人類最大の慢性感染症の 1 つであり、これまで重度の歯周組織破壊をきたした天然歯の保存と健康寿命の延伸を目的に実に様々なアプローチが試みられている。特に塩基性線維芽細胞増殖因子を主成分とするリグロス®の臨床応用が本邦で盛んであるが、現在は世界的にも多様な生理活性物質や骨移植材に代表される生体材料を用いたアプローチが主流である。しかし必ずしもその治療結果・効果に一貫性がある訳ではない。そこで今回、本アプローチをより予知性の高い「真」の歯周組織再生療法とすべく再考してみたい。

連絡先: 竹内康雄(歯周病学分野 内線 5488 E-mail: takeuchi.peri@tmd.ac.jp)

参加登録フォーム <https://forms.gle/Htyw5uqpXcwWJM2NA>